

第64回徳島県小学校図画工作教育研究大会

令和7年度図画工作科研究主題

豊かにかかわり つながり
「わたし」が広がる造形活動

絵・立体・工作(上学年)

板野町板野西小学校
東村 侑一



提案発表の流れ

1 はじめに

- ・分科会主題
- ・児童の実態
- ・造形遊びの
実践から

2 授業実践を進めるにあたって

- ・研究テーマ
- ・仮説と手立て

3 実践研究の実際

- ・本題材の概要
- ・活動の様子

4 まとめ

- ・結果と考察
- ・成果と課題

児童の実態(第4学年)

- ・自分らしく表現することが好き
- ・未知の材料や用具に対して興味や関心が高い
- ・自分の表したいことが思いつかず、活動が続かない児童もいる



表したいことが次々と
浮かんでくるような表現活動とは？

絵や立体、工作に表す 活動部会 分科会主題

○ 絵や立体、工作に表す活動を通して、表し方を工夫することができるようにするにはどうすればよいか。

「知識及び技能」

○ 絵や立体、工作に表す活動を通して、**表したいことを見付ける**ことや、表し方について考えることができるようにするにはどうすればよいか。「**思考力・判断力・表現力等**」

1 はじめに

2 授業実践を進めるにあたって

3 授業実践の実際

4 まとめ

造形遊びにおける活動では…

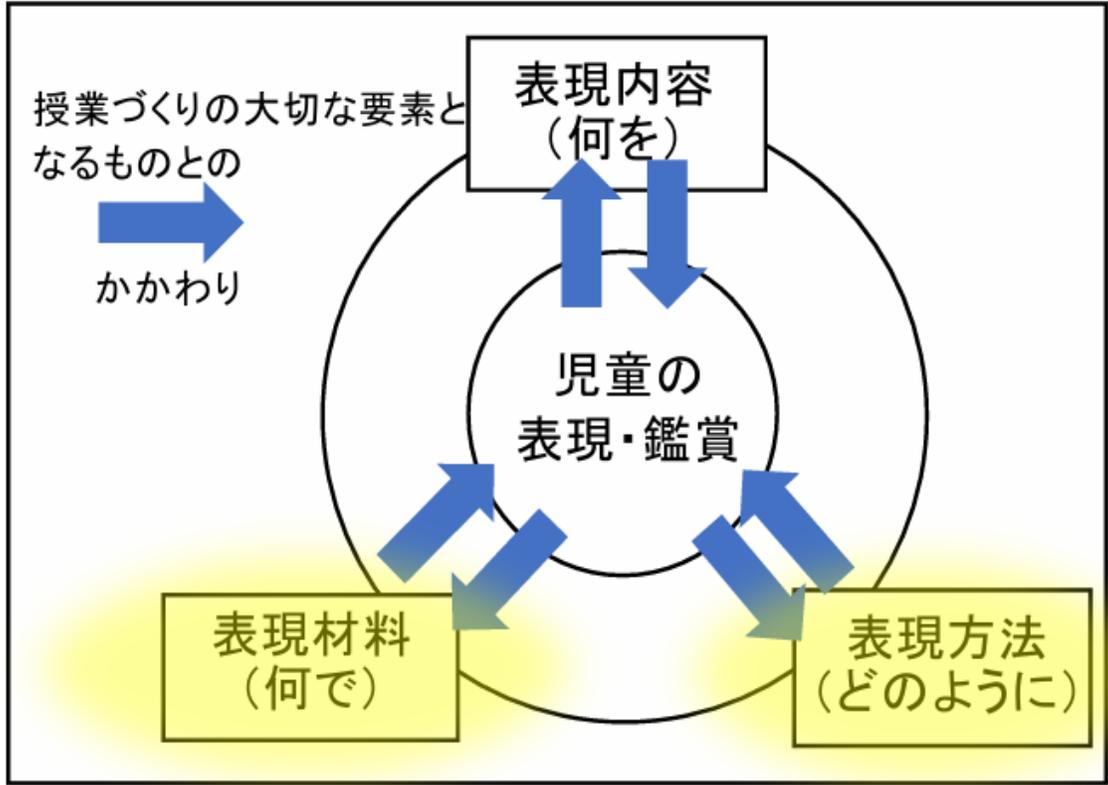


**材料や用具とのかかわりを楽しみ
自分の表したいことを見付けていく姿**

表現活動の捉え方

令和7年度徳島県図画工作科部会 研究計画より

表現活動では、**児童が3つの要素をしっかりとつかんだ上でかかわり**、主体的な学びの実現を図ることにより、自ら作り出す活動が促されると考える。



「**何でどのように表すか(材料・用具とのかかわり)**」を
考えることは**授業づくり**で大切な要素でもある

1 はじめに

2 授業実践を進めるにあたって

3 授業実践の実際

4 まとめ



打つたびに釘が沈んでいく心地よい感じ



奥から先の刃にかけて裂けるように断ち切る感じ



たっぷりと絵の具を含んだ筆を滑らせる感じ

手や体が覚えるような「**いい感じ！（手応え）**」が **表したいことを見付ける** ために必要なのでは

「手応え」の定義 (デジタル大辞泉より)

1 打ったり突いたりしたときなどに手にかえってくる感じ。

体感的



材料や用具とかかわる中で、手に感触が伝わり、「気持ちいい」「心地よい」と感じること。

2 こちらの働きかけに対する好ましい、あるいは確かな反応。

心情的



自分自身が思うような色や形などになったと感じたり、友達や教師から工夫したことを認められたりと、嬉しく思うこと。

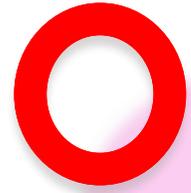
題材を考える出発点として…



研究のテーマ



どんな作品を求めるか



どうすれば「手応え」を感じられるか

表したいことを見付けるために
「手応え」ある製作過程を大切にしたい造形活動

研究仮説と手立て

仮説

「手応え」を感じる活動を設定し、
製作過程を大切にすることで、
表したいことが見付かる

手立て①



「手応え」を感じる材料・用具の準備、
活動の設定

思わずやってみたくなるワクワク感を
大事に材料や用具を選んだり、造形
遊びのような活動の入り方にしたり
することで、表現意欲を高めることが
できるのではないか



手立て②

製作過程を充実させる教師の働きかけ

児童の行いを認め、次につながるよ
う問いかけたり、思いを引き出して
ともに考えたりなどすることで、表し
たいことを見付けやすい安心感が生
み出せるのではないか

題材名「ふにやっとできタワー」

爪楊枝や竹串をスポンジにさしたり、はさみでスポンジを切ったりするときの手応えや形の面白さを感じながら、自分にとって面白い形のタワーをつくる。

活動計画(全5時間)

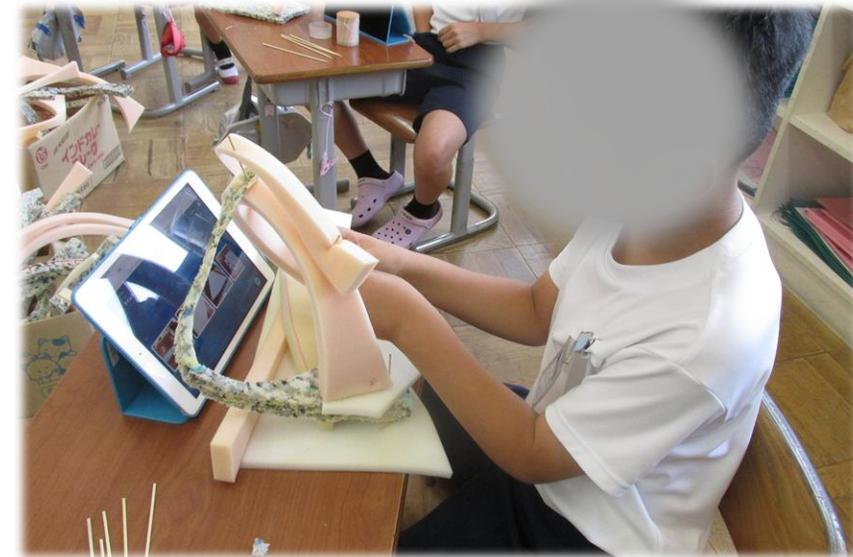
第1・2時	スポンジとのかかわりから自立できるつなぎ方・立たせ方を考え、タワーを計画する。
第3・4・5時	スポンジの形など特徴をいかして、自分だけのおもしろタワーづくりをする。



富士ファニチア様より提供していただいたウレタンスポンジ

第1・2時

さしたり切ったりする「手応え」を味わいながら、どうすれば立つか考えて、タワーづくりの計画をしよう



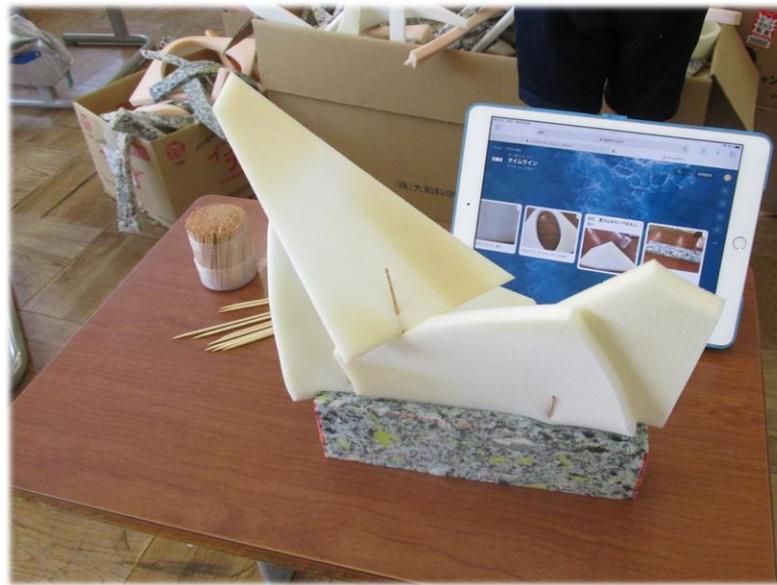
1 はじめに

2 授業実践を進めるにあたって

3 授業実践の実際

4 まとめ

第1・2時



- ねじる
 - 丸める
 - 硬い土台をつくる
 - アーチにする
 - とにかくぐちゃぐちゃにつないでみる
- など

1 はじめに

2 授業実践を進めるにあたって

3 授業実践の実際

4 まとめ

第1・2時



取り外しかたん！遊園地



ちょうちょみたい ハートにもみえた



虹みたいだけどつづきがない...

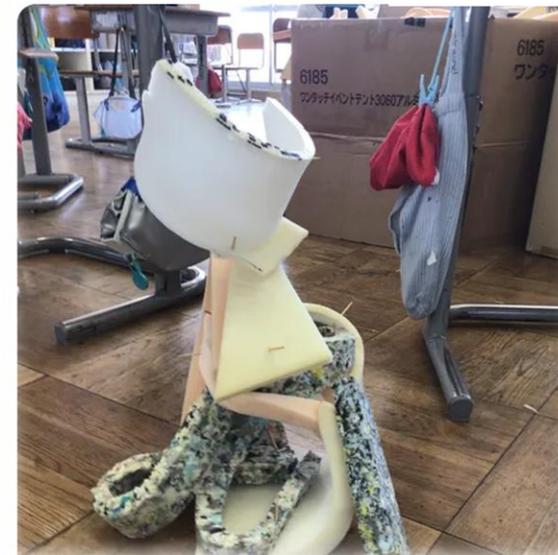


流しソーメン見たい。

ぞうみたい



複雑な迷子が多い町



1 はじめに

2 授業実践を進めるにあたって

3 授業実践の実際

4 まとめ

第3時

自分なりのおもしろ
タワーをつくらう



1 はじめに

2 授業実践を進めるにあたって

3 授業実践の実際

4 まとめ

第3時



活動の様子を動画でも
ご覧ください

1 はじめに

2 授業実践を進めるにあたって

3 授業実践の実際

4 まとめ

第4・5時



1 はじめに

2 授業実践を進めるにあたって

3 授業実践の実際

4 まとめ

第4・5時

犬バイク



ゾウやけど下になんかあったワ
ワ



へんな橋だっタワー 🗼



高い高いタワーマンション 🗼



スポンジの森に来た !!

ケーキタワーのバラがふえた!



第4・5時

友達同士で作品を見合い、感じ取ったり考えたりしたことを伝えよう

グルグルが面白い



くねくねのバランスが取りやすい形にしています



迷子になりそう



家の屋根みたい



手立て①

「手応え」を感じる材料・用具の準備、活動の設定

01

手応えを充実



様々な硬さのスポンジと様々な長さの竹串・爪楊枝により、思いに合わせて選びながら貫通していく「手応え」も多様に味わえるように

02

豊富な選択肢



地域の廃材を活用し、十分なスポンジの量を確保することで、「手応え」を存分に味わい、表したいことを見付ける豊富な選択肢になるように

03

遊びから出発



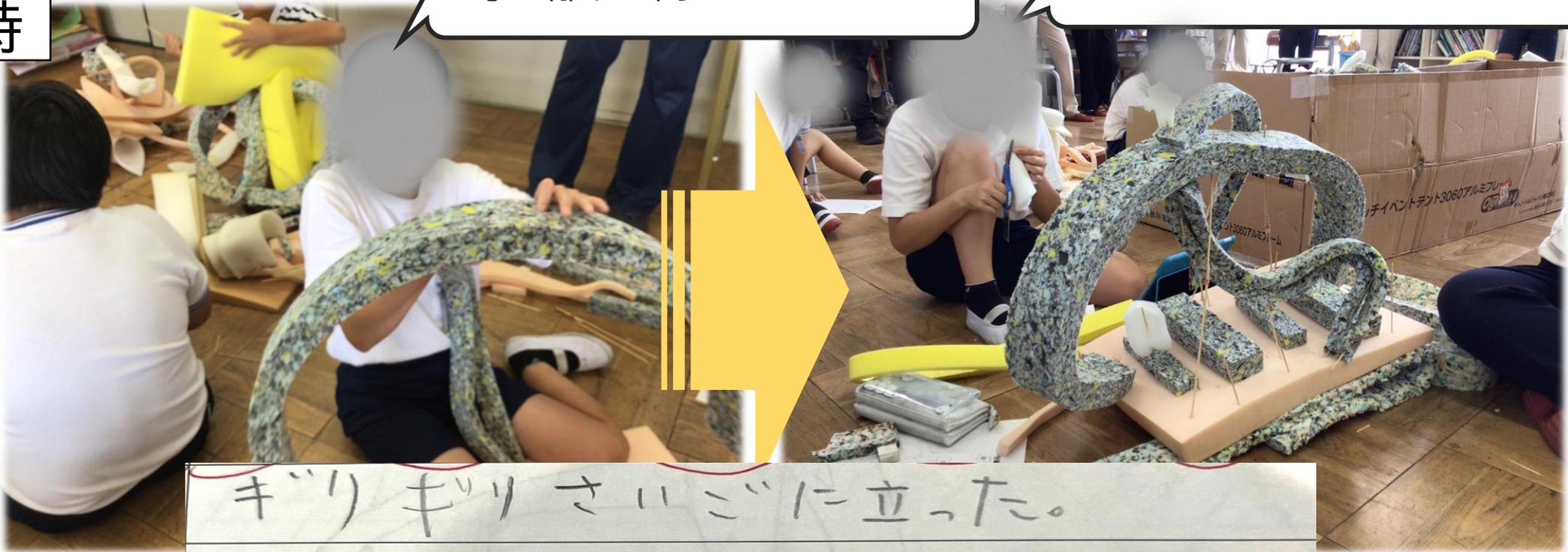
造形遊びのような材料や用具とのあいから表現意欲を高め、「つなぐ」→「立つ」→「タワー」へねらいを定めていく

児童Aの思考過程

第3時

手を離すと倒れてしまうよ…

やっと立った！難しかったなあ…



ギリギリさしごに立った。
 やはりたおれるほうの反対にすると
 立ちやすかった。

1 はじめに

2 授業実践を進めるにあたって

3 授業実践の実際

4 まとめ

第4, 5時

今日は、土台からしっかり固めていこう



安定した構造への興味
表したいことが次々実現できる楽しさ



すごく安定しているぞ！

ケーキタワー完成！



児童Bの製作過程

未来の都市タワー完成！

変な橋ばかり作ったよ

なんかの町みたい



タワー同士が橋でつながったよ！

遊具みたい

再構築を繰り返し
表したいことも常に変化

児童Cの変容

過去の題材では…

もうこれで終わり。
あとは何もしなくて
いいかな…。



提案・励ましの支援が必要

どうすれば立つのだろうか？



**「まだまだやりたい」とつぶやく
最後まで粘り強く取り組む姿**



Tタワーができた！



手立て② 製作過程を充実させる教師の働きかけ

01

変化を捉える



「おっ！ここ進化したなあ！」
「そこから、そうなるとは！」など
作品の変化を捉え、認めることで
表したいことを見付ける意欲に
つながるように

02

問いで見通す



「これどうやってしたの？」
「次ここからどうしていく？」など
過程の前後を探ることで、
表したいことを整理し、
見通せるように

03

ともに考える



「どんな風にしたい？」
「どこをどうしたい？」など
児童の実現したい思いを引き出し、
ともに考え、支援することで
達成感や成長を味わえるように

児童Dへの働きかけ

さいしょはおちたリグ'ラグ
ラしてたけど"ど"た"り"を強
くしたらうまくいった。

史上最高え、たっかてき

タワ-

よし！これをさして立つようにしよう！

グラグラして不安定だなあ...



- ・しっかり立つためにはどうすればいい？
- ・先生、上支えてみるからなんか付け足してみる？

研究の成果と課題

思いのままにさしたり切ったりできる心地よさ・面白さが、**表したいことを次々に見付ける原動力**となっていたのではないか

他の題材でも本研究テーマをもとに実践を続け、**児童の表現活動が年間を通してどう変わったのか**、見取ることにより説得力が高まるのではないか



1 はじめに

2 授業実践を進めるにあたって

3 授業実践の実際

4 まとめ

表したいことが
見付かる

「いいこと思い付いた！」
「次はこんなことやってみよう！」

心情的な「手応え」

「思うようにうまくできたぞ」
「面白い形ができたぞ」
「友達や先生に工夫が伝わったぞ」

体感的な「手応え」

「なんかぐっつつたわってきたぞ」
「こう動かすと気持ちいいなあ」

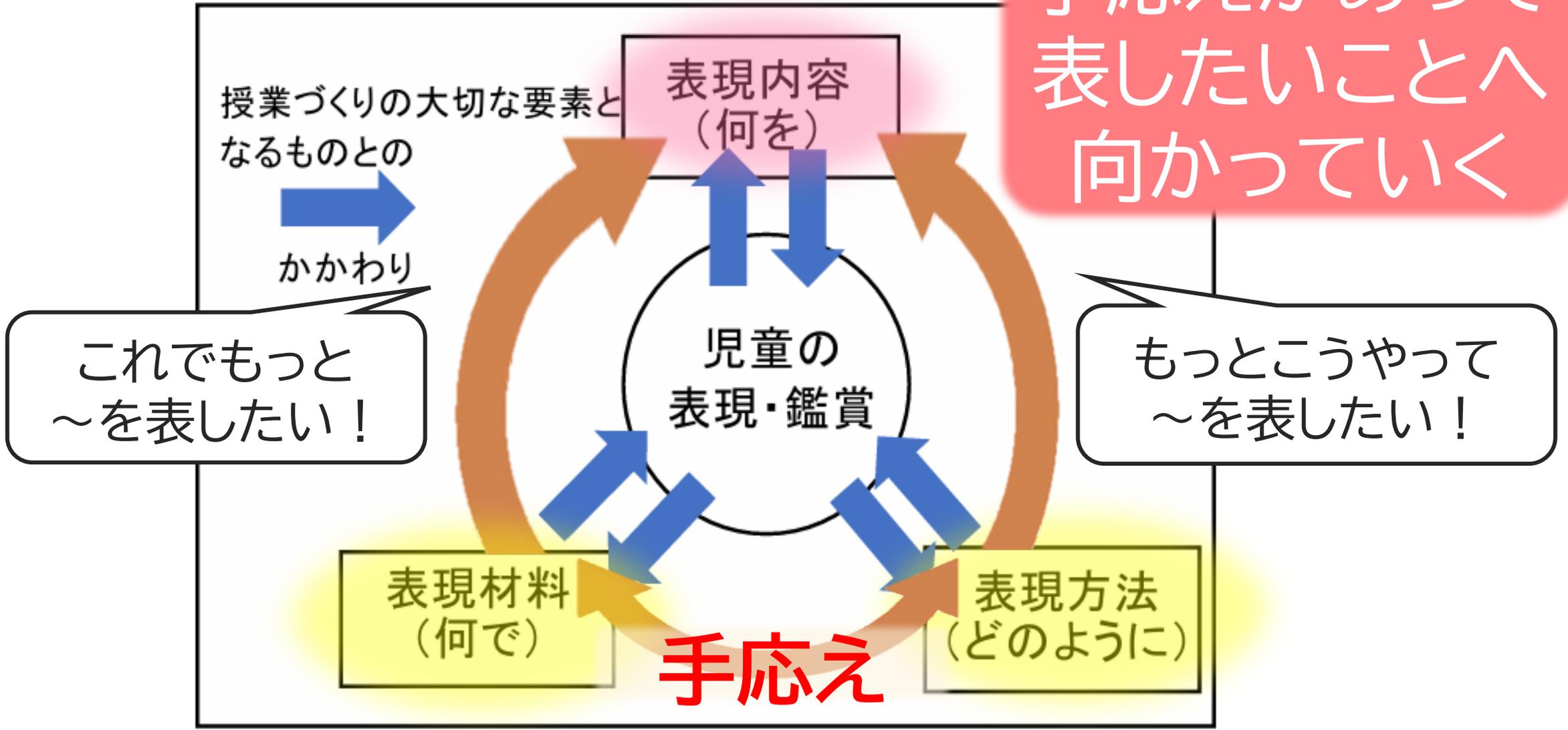
1 はじめに

2 授業実践を進めるにあたって

3 授業実践の実際

4 まとめ

手応えがあって
表したいことへ
向かっていく





心と体に刻む
楽しい園工

ご清聴ありがとうございました